



たくさんの方の手を借り、時間をかけて、全園地の1回目の摘果を終えることが出来ました。
手伝っていた皆さんに感謝です。
りんごの実は今5cm程に成長しています。
色や形、大きさなどそれぞれのりんごの特性が
分かる位に成長しました☆
とはいえ、まだまだ収穫期です。保育園の年長さん
レベルのりんごです。健やかに成長し、美味しい
りんごに育つよう、手助けしていきたいと思っています。

熊対策、はじめました！

毎年、りんご畑には夏に採れる早生種のりんごを狙って熊(ツキノワグマ)が出没します。



今年は既に近くの畑で熊が出没したとの情報があったので、早め(6月中)に熊が出てきそうなところに“防獣ネット”と“センサーアラーム”を設置しました。

昨年設置した“防獣ネット”は数か所、何者か(熊?)によって破かれたりしましたが、畑への侵入は防いでくれたようでした。

できれば今年も熊の侵入を防いでくれることを期待して、防獣ネットには頑張ってもらいたいです。
久米



「若手農家の集い」

青森県が主催している勉強会に1年を通して参加する事になりました。
青森県知事と壇上で作物の話と決意表明をしました。
いつもはニュースでしか見たことのない知事との面談はとても緊張しました。

参加している他の方も料理人やAIを駆使した栽培方法をしている方など様々な人がいてとても良い刺激になりました。

これからももっと勉強を重ねていいりんごを採って、農産業全体を盛り上げていけるように頑張っていきたいです。
原子



仕上げ摘果

全園地の摘果を終えて、仕上げ作業に入りました。
仕上げ摘果とは1度目の摘果が終わって、さらによいりんごを選びすぐって、摘果していく作業です。

基本的には変形している実や小さい実をとったり大きくなったらりんご同士がぶつからないかなど考えながら摘果をしています。

そして仕上げ摘果をしていると面白い形をした実を見つけました。「象」「梨」「おしり」の形に見えませんか(笑)?

変形果はあまり美味しくないのではないので
見つけたら「いだわし」がらずに取ってしまいます。
りんごの形を見て、いろいろな形を想像して、楽しみながら摘果を進めています。 佐藤



※「もったいない」という意味の津軽弁

青森県が主催している勉強会に1年を通して参加する事になりました。
青森県知事と壇上で作物の話と決意表明をしました。
いつもはニュースでしか見たことのない知事との面談はとても緊張しました。

参加している他の方も料理人やAIを駆使した栽培方法をしている方など様々な人がいてとても良い刺激になりました。

これからももっと勉強を重ねていいりんごを採って、農産業全体を盛り上げていけるように頑張っていきたいです。
原子



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64

TEL : 0172-49-7890

FAX : 0172-55-0257

メール : info@ooyufarm.com

ホームページ : <http://ooyufarm.com>